

サツマイモ基腐病に待った！

一気に大量の蒸熱処理が可能に

三州産業

機だ。

蒸熱処理

とは、50度C前後の飽和水蒸気で種イモを加熱す



基腐病用蒸熱処理装置

(株)鹿児島県鹿児島市南米4の11の2)が発売した「基腐病用蒸熱処理装置」は、サツマイモ基腐病対策に特化した種イモの蒸熱処理

ることで病害を防除する技術。同社は鹿児島県で基腐病が蔓延した翌年、2021年8月から、鹿

め、それを避けるプログランムと、均一に処理する性能が必要とされるが、それらの条件を満たし、

ついては室ごとの独立制御も可能。一度に大量の種イモの処理が行える利点を活かし、22年から、JAや各自治体及び酒造会等に既に11台が導入されている。また、種イモの傷つき防止として、生産現場で通常使用している収穫コンテナのまま蒸熱処理を可能とする技術の実用新案を申請済だ

きまで処理できる。加えてパレット積載なので、オーバーリフトでの積み込み作業が可能だ。新たに加わった1トントン処理機に

△ 質問問い合わせ || 同社 0999・2669・1
821。